

川越市立美術館 令和3年度事業報告

■新型コロナウイルスの影響（網掛け部分は前回協議会に追加した事項）

- ・令和3年度は、新型コロナウイルス起因の臨時休館はなかった。

令和3年度	措置の推移	当館の対応
4/28-5/11	まん延防止等重点措置①	創作室夜間枠新規貸し出し中止 主催事業は中止、延期または縮小
5/12-6/20		創作室夜間枠新規貸し出し中止 主催事業は中止または延期
7/20-8/1		創作室夜間枠新規貸し出し中止、 収容率50%以下とする
8/2-9/30	緊急事態措置	創作室夜間枠新規貸し出し中止、 収容率50%以下とする
1/21-3/21	まん延防止等重点措置②	

- ・コロナ対策としては、令和2年度から引き続き、入口での検温・消毒・記録票記入や、各部屋の収容人数上限の設定、清掃徹底などを行っている。
- ・「川越市立美術館ガイドライン」は、令和3年4月1日付けで改訂（各室収容人数の緩和、2階の閉鎖を解く、展示室内の会話禁止を解くなどで、コロナ対策を行うことを前提とした緩和）。
- ・令和3年11月14日（日）は、県民の日（観覧無料日）＋日曜日＋特別展開催中で、1年で最も多くの来館者数が予想された。開館から職員が入口に立って入館者に整理券を配布し、館内人数をコントロールしたところ、「ガイドライン」で規定する各室収容人数をオーバーすることは無く、1度も入館制限をせずに済んだ。この経験から、余程混雑する日においても「ガイドライン」に規定する人数を超えることはないという認識で、館運営を進めている。
(11月14日の来館者数=1104人)

■展示事業

◆特別展 *予算縮減により、年4本 → 2本 に本数減少

夏季特別展「花村えい子と漫画」 (会期：令和3年8月7日(土)～9月12日(日)、32日間)

観覧者数 4,950名 約155名/日

秋季特別展「没後70年 吉田博展」(会期：令和3年10月23日(土)～11月28日(日)、32日間)

観覧者数 7,124名 約222名/日

◆タッチアートコーナー

第1期「伊藤一洋ブロンズ彫刻展」 令和2年12月17日～令和3年6月20日

第2期「タムラサトル展」 令和3年6月29日～9月20日

第3期「四家真理子彫刻展」 令和3年9月23日～12月19日

第4期「櫻井かえで彫刻展」 令和3年12月23日～令和4年3月27日

◆常設展 (常設展示室+相原求一朗記念室)

第1期「人を描く すてきなかたち・すてきなポーズ」+相原求一朗の画業Ⅰ

令和3年3月31日～6月20日

第2期「美術を旅する」+相原求一朗の画業Ⅱ

令和3年6月29日～9月20日

第3期「動物大集合！ 蜘蛛から羊まで」+相原求一朗の画業Ⅲ「道 road」

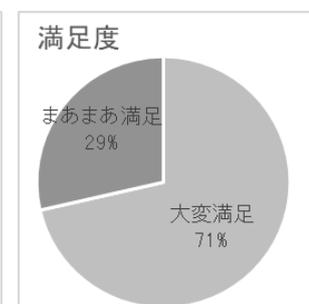
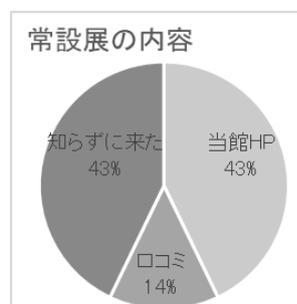
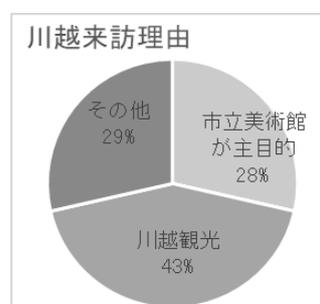
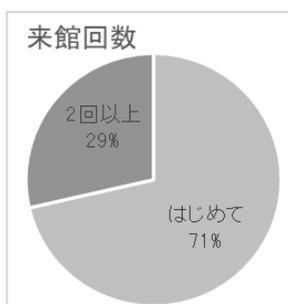
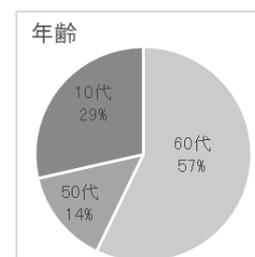
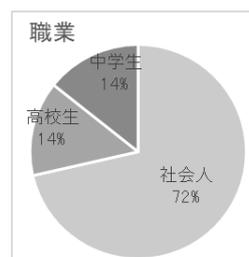
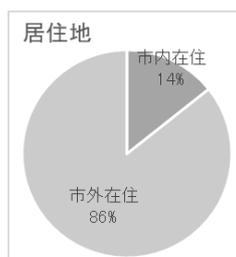
*相原求一朗記念室の展示は博物館実習の実習生による企画 令和3年9月23日～12月19日

第4期「橋本雅邦からはじまる日本画」+相原求一朗の画業Ⅳ

令和3年12月23日～令和4年3月27日

◆常設展アンケート

※電子アンケート



◆その他

感染症対策の一環として、12月に大型空気清浄機を購入、各展示室に設置。

■教育普及事業

◆講座・ワークショップ・教育普及展示等

教育普及事業担当の指導主事のポストが引き揚げられたため、事業見直しの上、以下のとおり実施した。

集まって、え・み～る (常設展展示解説、各期2回)	第1期：4月25日(8人) (1回は中止) 第2・3期：中止 第4期：1月10日(6人)・3月19日(4人)
ジュニアアートスクエア (小学生以下対象ワークショップ、 10人定員、毎月実施) *アートスクエア (小学4年生以上対象ワークショップ、 10人定員、2月実施)	4月24日(10人)・5月中止 6月中止・7月17日(10人) 8月28日(9人)・9月25日(10人) 10月23日(10人)・11月27日(9人) 12月25日(9人)・1月29日(9人) 2月19日(8人)・3月中止
タッチアートコーナー関連「黄金のブロンズ溶解デモンストレーション」(前年度中止分)	4月25日(11人)
学校連携事業「4校美術部展」 (市内県立・市立高校美術部展)	4月29日～5月2日(512人) ※コロナにより5日までの会期を短縮
アートクラブグランプリ巡回展	6月1日～13日(911人)
実技講座「仏画を描こう2」 (前年度中止分)	7月11日(10人)
学校連携事業 「川越市立中学校美術部展」	8月19日～22日(994人) WEB作品展：12月～3月
学校連携事業「ミュージアム×スクール」(授業に作家を派遣)	12月14日 川越市立霞ヶ関東中学校2学年4クラス 派遣作家：四家真理子氏(彫刻家)
金沢健一展(展示+ワークショップ+パフォーマンス)	展示12月4日～26日(1,361人)+ワークショップ12月12日(5人)+パフォーマンス12月18日・19日・25日・26日(87人)
《協力事業》 川越市立小学校6年生バス見学	6月～11月 市内小学校32校の6年生が来館

◆Kart サポートスタッフ

登録者数：39人

◆その他

- ・川越市立美術館公式 twitter の運営。
- ・YOUTUBE「川越市チャンネル」で動画「作品に寄ってみる」を配信(現在6本)。

■作品取得

購入 1 点、寄贈 19 点、寄託 4 点

■管理運営

◆市民ギャラリー

利用可能日 298 日中、利用日 198 日（利用率 66.44%）

利用件数 38 件

中止及びキャンセル件数 5 件

◆創作室

利用可能コマ数 785 コマ中、利用 247 コマ（利用率 31.46%）

◆審議会等

川越市立美術館協議会（美術館の運営について審議）

→ 2 回開催（11 月 19 日、3 月 18 日）

川越市立美術館美術品等選考評価委員会（作品の収蔵の可否について審議）

→ 1 回開催（11 月 20 日）

川越市立美術館利用研究委員会（美術館と学校利用について審議）

→ 2 回開催（8 月 26 日、2 月 10 日）

◆初雁公園整備事業の影響

市制施行 100 周年記念事業として行われている川越城本丸御殿周辺の整備に伴い、来館者用の「美術館・博物館・本丸御殿専用駐車場」の収容台数が半減したほか、入口の位置が東から北に変更された。

◆空気清浄機の設置

空気清浄機 5 台を購入し、展示室（常設展示室 2、相原求一朗記念室 1、企画展示室 2）に設置。